

一般財団法人 伊藤忠兵衛基金

2022 年度 事業報告

目次

1. ごあいさつ	P2
2. 沿革	P3
4. 事業活動報告（2021年度～2022年度）	P4－5
5. 寄附活動報告（2021年度～2022年度）	P6

一般財団法人 伊藤忠兵衛基金



代表理事 伊藤 勲 ごあいさつ

2012年4月1日に一般財団法人 伊藤忠兵衛基金として新たなスタートを切って
から、本年度で11年目を迎えます。当財団は国家社会から蒙った恩恵に報いるため、
昭和14年（1939年）、二代伊藤忠兵衛はじめ伊藤忠商事株式会社、丸紅株式会社が
その基金を拠出して設立した財団であります。これまでも日本の文化興隆を目的として、
学費補給・学術研究の助成・文化厚生事業の助成を対象とした支援を実施してまいりま
した。今後は、より一層目的に沿った事業の充実を図るとともに運営管理体制を整備し、
学術・文化の振興及び青少年の育成に寄与すべく努力してまいります。なにとぞ、
皆様方の一層のご指導ご支援を賜りますよう、今後とも宜しくお願い申し上げます。

沿革

昭和14年5月30日 文部省、厚生省から設立許可される。

設立発起人：

伊藤忠兵衛 伊藤竹之助 古川鐵次郎

設立時の理事：

平生釼三郎（理事長）	村田省蔵（大阪商船社長）
松本烝治（前商工大臣）	岸本吉左衛門（前岸本商店社長）
後藤文夫（前総理代理）	伊藤忠兵衛（伊藤忠商事社長）
楠本長三郎(大阪帝大総長)	伊藤竹之助（伊藤忠商事専務）
唐沢俊樹（前警保局長）	古川鐵次郎（丸紅専務）

昭和14年度の第1回事業

文化事業助成費・	10,000 円を支出
厚生事業助成費・	10,000 円を支出
学術研究助成費・ 8 件、	13,000 円を支出
学費補給 20 名、	6,600 円を支出

昭和20年12月 植場鐵三が理事長に就任

昭和39年3月 伊藤茂八郎が理事長に就任

昭和56年11月 文部省、厚生省両省の所管から、文部省の専管法人に変更が許可され、同時に当会規約の一部変更の許可を取得

昭和58年10月 伊藤恭一が理事長に就任

平成2年3月 海外留学生制度を導入し、エル・サルバドルから留学生第1号を迎える。

平成6年10月 宇野 収が理事長に就任

平成12年12月 伊藤 勲が理事長に就任

平成24年4月 内閣府より「一般財団法人」の認可を受け、財団名を伊藤忠兵衛基金へ名称変更

事業活動報告

	(2021 年度実績)	(2022 年度実績)
学術研究事業助成	6,000,000 円	6,000,000 円
学費の補助	6,000,000 円	6,000,000 円
文化厚生事業助成	20,500,000 円	30,750,000 円
合計	32,500,000 円	42,750,000 円

2021 年（事業内訳）

・学術研究事業助成

『対象 若手研究者及び先生（講師・准教授・助教等）』

名古屋大学・京都大学・大阪大学・神戸大学の 4 大学 計 12 名
に 1 人あたり 50 万円で計 600 万円を助成。

・学費補給

『対象 博士課程後期の学生』

名古屋大学・京都大学・大阪大学・神戸大学の 4 大学 計 12 名
に 1 人あたり 50 万円で計 600 万円を助成。

・文化厚生事業助成

甲南小学校『国際理解教育にたいする助成』 : 1000 万円

滋賀大学『伊藤忠兵衛の経営活動に関する総合研究』 : 350 万円

甲南大学『バイオナノテクノロジー研究に対する助成』 : 600 万円

甲南大学『留学生に対する奨学金』 : 225 万円

海陽学園『教育振興に関する寄附』 : 400 万円

公益財団法人豊郷済美会 : 400 万円

合計 3,075 万円

令和4年度 事業報告書
(自2022年4月1日～至2023年3月31日)

一般財団法人 伊藤忠兵衛基金

1. 学術研究の助成
下記12件 合計6,000,000円を交付した。

対 象 先	内 容	金 額
名古屋大学／医学系研究科	加藤 大輔 講師 脂質に焦点を当てたアルツハイマー型認知症に対する新規治療法の開発に関する研究	500,000
名古屋大学／工学研究所	横井 達矢 講師 機械学習と電子状態計算の融合による化合物半導体粒界における電子・熱物性の最適制御指針の獲得に関する研究	500,000
名古屋大学／工学研究所	永島 壮 准教授 膜・基板構造体表面に自律形成するリンクル・フォールド共存パターンに関する研究	500,000
京都大学／高等研究院	安井 孝介 特定教授 縮合多環式非ベンゼン系炭化水素の創製と物性の探求に関する研究	500,000
京都大学／ウイルス・再生医科学研究所	赤堀 祐一 非常勤研究員 RNAウイルスの複製を阻害する新規宿主因子の同定に関する研究	500,000
京都大学／薬学研究科	河野 健一 助教 細胞外小胞をキャリア基盤とした曲率認識ペプチド介在型薬物送達法の開発に関する研究	500,000
大阪大学／基礎工学研究科	川守田 創一郎 助教 高効率CPL材料を志向したねじれた柔軟性白金錯体の開発に関する研究	500,000
大阪大学／医学系研究科	南 聡 特任助教 ヒト糖尿病性腎臓病におけるオートファジー調節不全の分子機構解明と新規治療法の開発に関する研究	500,000
大阪大学／生命機能研究科	田端 佳介 助教 オートファジーにおける膜形成分子機構の解明に関する研究	500,000
神戸大学／保健学研究科	山口 裕子 助教 地域在住高齢糖尿病患者におけるサルコペニア予防支援モデルの構築に関する研究	500,000
神戸大学／工学研究科	服部 吉晃 助教 印刷技術で高速有機トランジスタを作成するための単分子有機薄膜の光化学反応に関する研究	500,000
神戸大学／医学系研究科	有井 潤 特命准教授 ヒトヘルペスウイルス6に関する研究	500,000
計		6,000,000

2. 文化厚生事業の助成
下記5件 合計30,750,000円を交付した。

対 象 先	内 容	金 額
甲南小学校	国際理解教育に対する助成	10,000,000
滋賀大学	伊藤忠兵衛の経営活動に関する総合研究	3,500,000
甲南大学生命工学研究科	バイオナノテクノロジー研究に対する助成	5,000,000
海陽学園	教育振興に関する寄付	6,000,000
公益財団法人豊郷済美会	教育振興に関する寄付	4,000,000
甲南大学	留学生に対する奨学金	2,250,000
計		30,750,000

3. 学費の補助
名古屋以西の国立4大学(名大、京大、阪大、神大)に在籍する
博士課程後期各学年1名/計12名に対し各6,000,000円を支給

対 象 先	金 額
名古屋大 教育発達科学研究科 博士課程後期課程 1年 牧野 裕也	500,000
名古屋大 人文学研究科 〃 2年 梶村 哲也	500,000
名古屋大 教育発達科学研究科 〃 3年 鈴木 草堂駒	500,000
京 都 大 教育学研究科 〃 1年 坂間 博康	500,000
京 都 大 生命科学研究所 〃 2年 中島 有登	500,000
京 都 大 工学研究科 〃 3年 宮谷 俊輝	500,000
大 阪 大 人文学研究科 〃 1年 飯田 花織	500,000
大 阪 大 言語文化研究科 〃 2年 荒木 佑真	500,000
大 阪 大 文学研究科 〃 3年 六車 楓	500,000
神 戸 大 理学研究科 〃 1年 高木 和也	500,000
神 戸 大 経済学研究科 〃 2年 萩巢 嘉高	500,000
神 戸 大 人間発達環境学研究科 〃 3年 村田 和隆	500,000
計	6,000,000

寄附活動報告

	(2021 年度実績)	(2022 年度実績)
寄附	500,000 円	1,000,000 円

2015 年より

- ・ 寄附先（一般社団法人 KIP 知日派国際人育成プログラム）50 万円

経緯

3 月 伊藤公一理事より 2008 年に発足した KIP は東京大学・一ツ橋大学・慶応大学等の日本人学生を対象に、日本のことを知り、考え、そして海外に発信出来る力の育成及びリーダーシップの育成等、次世代育成を目的とする一般社団法人です。

活動内容は、平均月 1～3 回で討論会や地方研修などを行っており、年 1 回は海外の大学にて討論会を行っております。

参加者は学生中心であり、海外研修費用の捻出が難しいため伊藤忠兵衛基金より寄附との提案があり、理事会・評議員会で承認をいただく